

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年11月11日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部・政治学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2024年7月10日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	デンマーク
留学先大学	コペンハーゲン大学(日本語名) Københavns Universitet(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	デンマーク語/英語
留学期間	2023年8月～2024年7月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名:人文学部 現地言語での名称:Det Humanistiske Fakultet <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期:9 月上旬～1 月上旬 2 学期:2 月上旬～6 月上旬 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	約 370000
創立年	1479

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (DKK)	日本円	備考
授業料		円	協定留学
宿舍費	40,000	880,000 円	+デポジット 8000DKK
食費		500,000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		22,000 円	
現地交通費	1690	3,8000 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	500	10,000 円	
医療費		円	
保険費		12,0000 円	形態: 明大サポート
渡航旅費		円	
ビザ申請費		50,000 円	
雑費		50,000 円	
その他		300,000 円	旅費
その他		円	
合計		1,970,000 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 成田空港 目的地: コペンハーゲン空港 経由地: カタール 復路 出発地: コペンハーゲン空港 目的地: 成田空港 経由地: フィンランド
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: カタール航空 料金: 170,000 復路 航空会社: フィンエアー 料金: 160,000 ∴合計: 330,000
航空券購入方法
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: skyscanner) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Signhuset) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
Housing Foundation(大学斡旋の団体)
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮生との交流の機会が多く、多国籍な友達をたくさん作れる。またサウスキャンパスから近いだけでなく、ショッピングセンターも近くにあるなど利便性においてもおすすめ。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

デンマーク大使館からの通知を確認することで情報を得ていた。デンマークは治安が非常に良く、私のみならず周りの友達で犯罪に巻き込まれた人は見受けられなかった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

コペンハーゲン空港についた際にSIMカード(LEBARA)を購入し利用していた。寮のwi-fiは接続が悪い時もあったが、基本的に快適に利用できた。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードで支払っていた。友人と割り勘で食材を買うときなどの限定的な時に飲み現金を利用していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

基本的に何でも買えるため、イヤホン等の高価な必需品を持参すれば十分だと思う。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
52.5 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 9 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Course in Danish Culture		デンマーク文化
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	2023 秋学期	
単位数	15ECTS	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Peter Edelberg	
授業内容	デンマークの歴史や文化について学ぶ。	
試験・課題等	80%以上の出席、中間レポート+期末レポート(word で 10 枚程)	
感想を自由記入	教授が面白い上、excursion で有名な美術館や城跡に行くことができ非常に楽しかった。また留学生がメインの授業であるため、友達を作るいい機会にもなると思う。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Danish Architecture and Urban Design		デンマーク建築と都市デザイン
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	2023 秋学期	
単位数	15ECTS	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Peter Edelberg	
授業内容	デンマークの建築学や都市デザインについて学ぶ	
試験・課題等	中間レポート+期末レポート(word で 15 枚程)	
感想を自由記入	デンマークのユニークなデザインや環境に配慮した建築について深く学べ、非常にためになった。またディスカッションの時間も多く、他の優秀な学生との意見交換も刺激的で楽しかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to China's History, Culture, and Society 2	中国の歴史、文化、社会 2
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	2024 春学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 2 回
担当教授	Bent Nielsen
授業内容	中国の歴史について概観する。専門性は低い。
試験・課題等	中間レポート+期末レポート(word で 15 枚程)
感想を自由記入	中国の歴史や文化について概観する授業であり専門性は低い。しかし教授が良い人で、ゼミ形式の授業時に質問がしやすかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Japanese History, Culture, and Society 2	日本の歴史、文化、歴史 2
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	2024 春学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Margaret Mehl
授業内容	日本の歴史や文化について概観する。
試験・課題等	グループプレゼンテーション、試験
感想を自由記入	教授の英語が絶望的かつ面白かったため、履修したことを後悔した。また最高評価をとった学生がゼロで、単位を落とす学生も多かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Gender and Sexuality Studies	ジェンダー論
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	2024 春学期
単位数	15ECTS
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Peter Edelberg
授業内容	ジェンダー論、セクシズムについて学ぶ
試験・課題等	中間レポート+期末レポート(word15 枚程度)
感想を自由記入	ジェンダー先進国であるデンマークにおいてセクシズムについて学ぶことで、デンマークがいかにしてジェンダー平等を実現させているのか、という根幹の理解に非常に役立った。教授も面白かった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	大学間協定留学選考試験
留学開始年	1 月 ~ 3 月	出願
	4 月 ~ 7 月	入学許可書受け取り、VISA 申請、寮の申請
	8 月 ~ 9 月	渡航
	10 月 ~ 12 月	中間課題
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	期末レポート
	4 月 ~ 7 月	期末試験、期末レポート、帰国
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

デンマークでの留学生活は、一年という非常に短い期間であったにも関わらず、私の人生観を大きく変えるかけがえの無い経験となった。また現地の人々との交流や他の留学生との交流を通じて、自分がいかに狭い世界で生きていたかを痛感でき、世界の広さを肌で感じる事ができた。

私は元より環境問題に興味があり、環境先進国である欧州の国、例えばドイツやオランダ等に留学したいと考えていたが、北欧の国であるデンマークを選んで本当に良かったと心から感じている。サステナブルな社会作りだけでなく、何より充実した社会福祉制度が人々にもたらす幸福を感じることができたからである。北欧の国々は世界幸福度ランキングで常に上位にあり、人々が幸せな生活を送っているのは知識として知ってはいたが、デンマークに入国前に私は、そもそもこの幸福度ランキングというものを信じていなかった。人々が何を持って「幸福」と捉えるかは明確に出来ないで上に、何を持ってランキング付けしているのか自分には理解出来なかったからである。しかし実際に現地での生活を送る中で、その「幸福」というものの本質に気づくことができたと思う。

私は後輩の皆さんにデンマークへの留学を強くお勧めする。現地に実際に赴き、幸福で「Hygge」な時間を体感することが私の人生観を変えてくれたように、皆さんにも必ず良い影響があると思うからだ。

